



☐ 1月28日(木) ☐ 道の駅  
小型発電発電機の寄附

一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部様(支部長 横平 聡氏)より、ここ数年大型化、激甚化している台風等による停電に備える対策として、地域住民への「安心」を提供したいとのことから小型発電発電機の寄附をいただきました。

道の駅さるふつ公園に災害時の備えとして設置し、大切に活用させていただきます。



☐ 1月25日(月) ☐ 場 村営スキー場  
スキー上達のコツを教わる

1月18日、20日、22日、25日の計4回にわたりナイタースキースクールが開催されました。この事業は、猿払村在住のスキー指導員にご協力いただき、冬の代表的スポーツ「スキー」の技術向上を目指して実施しています。

低・中・高学年ごとにグループに分かれるため、それぞれのレベルにあった指導を受けることができます。滑る時の姿勢や体重移動の基本、速く滑るポイントなどを教わりました。参加した子どもたちは寒さに負けず、楽しんで滑っている様子が見られました。



☐ 1月23日(土) ☐ 場 役場  
初めてのスキー体験

4・5歳児を対象としたスキー体験会が開催されました。教育委員会の浅野孝一教育指導員を講師に、スキー靴の履き方や歩き方などスキーを滑るために大事なポイントについて説明がありました。その後、役場駐車場に作られたゆるやかなスロープを自分で登って滑る練習をしました。参加した子どもたちは「もう一回やりたい!」と何度もスロープを滑って楽しんでいる様子でした。



☐ 1月12日(火) ☐ 場 役場  
電気の仕組みを楽しく学ぶ

村と地域連携協定を結んでいる北海道科学大学とオンラインで、「生きがい学習冬休み工作教室」を行いました。今回は、猿払村学童クラブの小学生14名が、工学部木村教授指導のもと、電気の仕組みや光の三原色について学び、初めて使う工具や慣れない細かな部品の作業に苦戦しながらも、LEDミニランプを完成させました。LEDにかぶせるライトの形は個人で好きな形を作り、完成後は何度もスイッチを押し、様々な色に光らせてみんな嬉しそうに遊んでいました。



☐ 2月12日(金) ☐ 場 鬼志別保育所  
宗谷美術展で見事入賞!

第73回宗谷管内児童生徒美術展の表彰式が行われ、保育所・幼稚園・特別支援の部において、4名の子どもが入賞しました。年長の子もたちがそれぞれ「運動会」・「発表会」・「いもほり」の3テーマを自由に選んで描き出展。宗谷各地から完成度の高い作品が集まる中での入賞となりました。以下、入賞した子どもをご紹介します。(敬称略)

稚内私立保育園協会長賞：渡邊 いつき  
入選：森原 ゆうか、五十嵐 みなと、  
小山 ふうか



☐ 1月29日(金)~2月5日(金) ☐ 場 役場  
素晴らしい作品が勢ぞろい

小中学生新春書き初め展が開催され、児童86名の作品を展示しました。この事業は、正月行事でもある書き初めを行い、毛筆と書写活動の振興を図るとともに、自己の感性、表現力、集中力を高めることを目的として行われています。学年ごとに決められた課題の「北風」「希望」などの字のほか、自分の好きな字を書いた自由作品の展示もありました。



☐ 1月26日(火) ☐ 場 鬼志別保育所  
☐ 1月27日(水) ☐ 場 浜鬼志別保育所

寒くても元気いっぱい!

雪中運動会がおこなわれ、2歳児から5歳児の子どもたちが参加しました。競技は、そりリレー、みかん拾い、雪中フラッグが行われ、子どもたちからは、「がんばれ!」や「速く速くー!」など、友達を応援する声のほか、「たのしい」などの声も聞こえ、寒さに負けず元気いっぱい楽しんでいる様子でした。

また、リレーでコースをはみ出してしまふなど、微笑ましいハプニングもあり、大盛り上がり運動会となりました。

